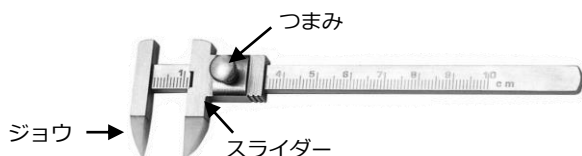


機械器具 24 知覚検査又は運動機能検査用器具
一般医療機器 手動式皮膚痛覚計 12950001**BONIMED オイレンブルヒ知覚計****【形状・構造及び原理等】**

1. 形状

代表的写真



2. 原材料

ジョウ：ポリテトラフルオロエチレン

3. 原理

ジョウの先端を皮膚に当て 2 点間の分離知覚認識距離を測る。つまみを回すことでジョウの位置が固定又は解除される。

8) 手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する。

2. 点検

使用前に汚れ・破損・ジョウ先端の欠け・変形・可動部の動き等を点検する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】製造販売業者：**村中医療器 株式会社**
TEL 0725-53-5546製造業者：アイエイエイ社 パキスタン
IAA SURGICAL INSTRUMENTS COMPANY**【使用目的又は効果】**

患者の痛みに関する感受性（ピンによる刺傷等）を測定するために用いる手動式装置をいう。痛覚計ともいう。

【使用方法等】

- 1) 使用前に必ず清拭・消毒を行う。
- 2) スライダーをスライドさせ、ジョウの先端を測定したい位置に当てて目盛を読む。
- 3) つまみを時計回りに回すとジョウの位置が固定でき、反時計回りに回すと解除できる。

【保管方法及び有効期間等】

【保守・点検に係る事項】に記載された点検等において本品に異常が認められたとき、又は疑われるときは使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 清掃方法
 - 1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄・消毒し、必要に応じて滅菌する。
 - 2) 手洗い洗浄液又は水を含ませた柔らかいブラシで洗い流す。
 - 3) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱い方法を守る。中性洗剤を推奨する。
 - 4) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は、器具表面を損傷させるため使用を避ける。
 - 5) 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
 - 6) 洗浄・消毒後は必要に応じて滅菌する。
滅菌条件は下記の方法を推奨する。
高圧蒸気滅菌：121℃ 15～30 分（ただし 121℃を超えないこと）
 - 7) 洗浄、消毒、滅菌後は、腐食防止のために直ちに乾燥させる。